

## 財務諸表に対する注記

### 1. 重要な会計方針

#### (1) 公益法人会計基準

「公益法人会計基準」を採用しております。

#### (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

最終仕入原価法を採用しております。

#### (3) 固定資産の減価償却の方法

建物については定額法、什器備品については定率法によっています。

#### (4) 引当金の計上基準

給与規定、退職規定、長期修繕計画に基づき計上しています。

#### (5) 消費税等の会計処理

税込み処理によっております。

### 2. 会計方針の変更

該当事項はありません。

### 3. 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は次のとおりであります。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
修繕引当資産	10,847,000	0	7,185,000	3,662,000
減価償却引当	38,341,936	1,890,012		40,231,948
賞与引当資産	1,785,615		625,415	1,160,200
退職給付引当	5,562,850	355,000		5,917,850
音楽祭事業引当	8,000,000	2,000,000		10,000,000
合 計	64,537,401	4,245,012	7,810,415	60,971,998

### 4. 特定資産の財源等の内訳

(単位：円)

科 目		当期末残高	(うち指定財産からの 充当額)	(うち一般正味財産 からの充当額)	(うち負債に 対応する額)
特定資産					
修繕引当資産	定期預金	3,662,000		(3,662,000)	
減価償却引当	定期預金	40,231,948		(40,231,948)	
賞与引当資産	定期預金	1,160,200			(1,160,200)
退職給付引当	定期預金	5,917,850			(5,917,850)
音楽祭事業引当	定期預金	10,000,000		(10,000,000)	
合 計		60,971,998	0	(53,893,948)	(7,078,050)

### 5. 担保に供している資産

該当事項はありません。

6. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりであります。(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	97,196,555	27,846,812	69,349,743
ワープロ	125,500	125,495	5
会議用テーブル椅子一式	554,300	554,299	1
壁面収納庫一式	431,200	431,195	5
応接セット	7,455,000	7,454,995	5
ピアノ	1,803,165	1,803,164	1
テーブル	261,450	261,448	2
カーテン他	1,239,000	1,238,999	1
会議室音響機器一式	457,800	457,799	1
協会銘板	658,700	8,782	649,918
空調設備更新工事一式	3,672,000	48,960	3,623,040

7. 保証債務

該当事項はありません。

8. 指定正味財産から一般財産への振替額の円 (単位：円)

内容	金額
一般正味財産への振替額	
当期寄付財産による建物の償却額振替額	421,286

9. 関連当事者との取引の内容

該当事項はありません。

10. 重要な後発事象

該当事項はありません。